

平成26 年度（ 25 年度実施分） 事務事業目的評価表

様式1-1

記入日 平成 26 年 10 月 30 日

1 事務事業の現状（DO）	事務事業名	No. 550702	福祉有償運送運営協議会設置運営事業					主管課名	福祉課				
	この事務事業の位置	政策	誰もが健康で生きがいのある暮らし					課長名	小野田 朗				
		施策	みんなで助け合える福祉のまち										
		基本事業	障がい者の自立生活を支える環境整備										
(1)事業の概要													
現在、タクシー等の公共交通機関のみでは、障がい者や要介護者等の移動制約者に対する十分な輸送サービスの確保が困難な状況にある。 福祉有償運送運営協議会で、当該地域内において公共交通機関に よって担うことができない運送をまかなうため、NPO等（社会福祉法人、医療法人、公益法人等を含む非営利法人）の運送が必要であること及びその際の条件等が適切か否かを協議する。							(5)活動指標(事務事業の活動量を表す指標) … 数値は(9)						
							名 称	単 位					
							福祉有償運送運営協議会会議開催数	回					
							その指標						
(25年度に実施した具体的なこの事業のやり方、手順等)		申請書受理後、みよし市福祉有償運送運営協議会でNPO法人等による福祉有償運送実施について協議する。協議会で合意が得られれば、NPO法人等は国土交通省へ登録申請し、福祉有償運送を実施する。											
26年度計画	前年と同様 変更あり	変更内容											
(2)対象(この事業の対象、範囲となる人、物)							(6)対象指標(対象の大きさを表す指標) … 数値は(9)						
福祉有償運送登録したNPO法人等							名 称	単 位					
							福祉有償運送登録したNPO法人等団体数	団体					
							その指標						
(3)意図(この事業によって(2)の対象をどのような状態にしたいのか)							(7)成果指標(意図の達成度を示す指標) … 数値は(9)						
安全な福祉有償運送を実施する。 ガイドラインに従って適切に実施する。							名 称	単 位					
							福祉有償運送事故等報告件数	件					
							福祉有償運送ガイドライン遵守指導件数	件					
							その指標						
(4)結果(上位基本事業の意図)							(8)結果の成果指標(上位基本事業の成果指標) … 数値は(9)						
住み慣れた地域で安心して生活してもらう							名 称	単 位					
							自立支援給付の受給率	%					
							扶助費の受給率	%					
							制度を利用した人数	人					
							その指標						
(9)事務事業の各種指標の実績と見込及び目標													
指標	年度	単 位	24年度実績値	25年度実績値	26年度計画値	27年度目標値	28年度目標値	29年度目標値					
(5)の活動指標		回	0	1	0	0	1	0					
(6)の対象指標		団体	4	4	4	4	4	4					
(7)の成果指標		件	0	0	0	0	0	0					
		件	0	0	0	0	0	0					
(8)の結果の成果指標		%	10	14.5	14.5	14.5	14.5	14.5					
		%	67.2	68.5	68.5	68.5	68.5	68.5					
		人	195	283	286	289	292	295					
(10)予算費目		会計	01 一般会計					款	03	項	01	目	01
(11)コスト		年度	24年度実績値	25年度実績値	26年度計画値	27年度目標値	28年度目標値	29年度目標値					
事業費(決算又は予算額)		単 位	0	0	51	51	51	51					
A 財源内訳	国庫支出金	千円	0	0	0	0	0	0					
	県支出金	千円	0	0	0	0	0	0					
	地方債	千円	0	0	0	0	0	0					
	その他	千円	0	0	0	0	0	0					
	一般財源	千円	0	0	51	51	51	51					
人件費B		千円	57	742	56	56	742	56					
正職員従事時間×人数		時間×人	15 × 1	200 × 1	15 × 1	15 × 1	200 × 1	15 × 1					
正職員以外の人件費		千円											
その他費用C		千円		461			461						
トータルコストA+B+C		千円	57	1,203	107	107	1,254	107					
単位あたりコスト(トータルコスト/(6)の対象指標)		千円/ 団体	14	301	27	27	314	27					
		千円/											
		千円/											

様式1-2

2 環境変化と住民意見等	事務事業名	No.	550702福祉有償運送運営協議会設置運営事業			
	(1)この事務事業はいつから開始したのか？			(4)事業実施上の課題、住民・議会等からの意見は？		
	平成18年2月			から		
	(2)この事務事業を開始したきっかけは？					
国土交通省が「福祉有償運送及び過疎地有償運送に係る道路運送法第80条第1項による許可の取扱いについて」(ガイドライン)を公表し、NPO法人等が福祉有償運送を実施するには、市町村等が設置する協議会の承認が必要となったため開始した。						
(3)事務事業を取り巻く状況は開始時期や過去と比べ変化しているか？						
変化していない			変化している			
変化している			変化した内容			

3 評価(SEE)	目的妥当性	(1)この事務事業は法定受託事務ですか、それとも、自治事務ですか？ また、この事務事業を行う根拠や理由はなんですか？	法定受託事務	→	根拠法令	
		自治事務	→	根拠法令	法定受託事務は(2)から(5)への記載不要、(6)から評価する 道路運送法	
	(2)この事業の意図は結果(基本事業の意図)に結びつきますか？	結びつく		理由		
		結びつかない	→			
	(3)対象を見直すこと(対象の拡大又は縮小)はできませんか？	できる	→	内容		
		できない	→			
	(4)意図を見直すこと(意図の追加・拡充(意図の段階は正しいか)又は絞込み)はできませんか？	できる	→	内容		
		追加	→			
		拡充	→			
		絞込み	→			
有効性	(5)この事業を廃止した場合の影響はありますか？	影響が大きい		理由又は内容		
		多少影響がある	→			
		影響はない	→			
(6)今以上に事業の成果を向上させることはできませんか？	できる	→	理由又は内容	事故報告件数や遵守指導件数は0件であるため、現在の成果を維持していく。		
1-(7)の成果指標を向上させることはできませんか？	できない	→				
(7)類似又は関連する事業はありませんか？ また、類似事業との再編で費用対効果が向上しませんか？	ある	→	類似事業名	ある	内容	
	ない	→				類似事業との再編の可能性
効率性	(8)現在の成果水準のまま事業費を削減する方法はありませんか？(仕様や工法の変更、住民の協力など)	ある	→	内容		
		ない	→			
(9)現状より人件費を削減する方法はありませんか？(従事時間を削減できないか？正職員以外の職員や外部委託はできないか？)	ある	→	内容			
	ない	→				
公平性	(10)受益者負担はありますか？ また、受益者負担割合は適正ですか？	ある	→	内容		
		ない	→			
		現状で適正	→			
		検討が必要	→			
		受益者がいない	→			

4 改革改善案(PLAN)	(1)今後の事業の方向性	拡大	改善	現状維持	縮小	統合	廃止・休止
		コストの方向性	維持	事業費の方向性	維持	成果の方向性	維持
	(2)改革・改善案 対象、意図、手段等の見直しなど						